

# IP メガピクセルネットワークカメラ

## クイックマニュアル



Sony Exmor 5 メガピクセル(2592x1944p)

Sony Exmor 3 メガピクセル(2048x1536p)

Sony Exmor 2 メガピクセル(1920x1080p)

## 付属品

CD (IP Manager マニュアル)



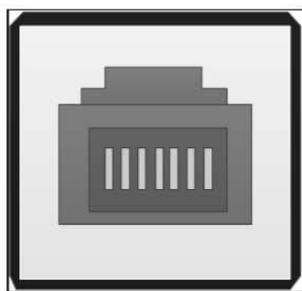
ねじ



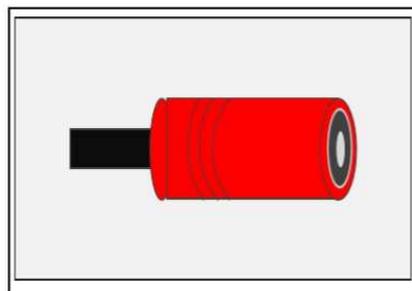
六角レンチ



## 端子と機能



1



2

端子	機能
1. LAN	LAN ポート
2. POWER IN	DC12V 出力

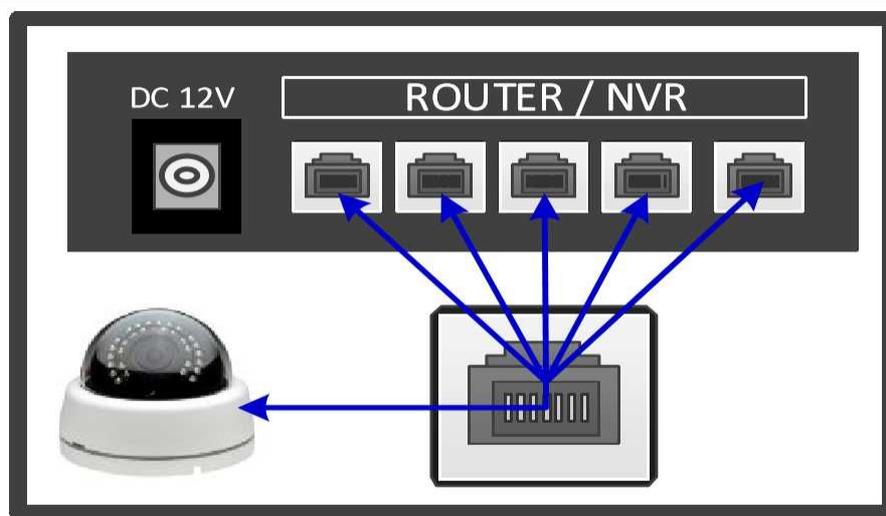
## ネットワーク仕様

ハードウェア	Ethernet	Ethernet 10/100 Base-T(RJ-45)
	オーディオ	-
	PoE サポート	IEEE802.3af Class 0
アラーム	インプット	-
	アウトプット	-
ビデオ	圧縮方式	H.264(High,Main ,Baseline profile),MJPEG
	解像度	5 メガ : 2592x1944(QVGA) 3 メガ : 2048x1536(QXGA) 2 メガ : 1920x1080(FHD) 1280x1024(SXGA),1280x720(HD), 704x480(4CIF/NT),704x576(4CIF/PAL), 640x480(VGA),352x288(CIF),320x240(QVGA)
	ストリーミング	H.264,MJPEG (3ストリーム)
オーディオ	圧縮方式	-
ネットワーク	プロトコル	TCP/IP,UDP,IPv4/v6,HTTP,HTTPS,FTP, UPnP,RTP,RTSP,RTCP,DHCP,ARP,Zeroconf
	ストリーミング	RTP over RTSP, ユニキャスト RTP、マルチキャスト RTP
	DDNS	対応
その他	FTP アップロード	MJPEG、静止画
	イベントイン	オンブート/トリガー/ネットワークロス/ 改ざん検知/モーション検知
	イベントアウト	Eメール/FTP
	ログイン権限	管理者、オペレーター、ゲスト
	イベントバッファリング	FTP:Pre/Post イベントタイム:0~30 秒、 FPS:1~2fps
	手動トリガー	Still Image Capture
	セキュリティ	ユーザーごとに権限設定、IP フィルタリング、 HTTPS
	時刻合わせ	コンピューターと同期、NTP サーバー、手動
	ソフトウェアリセット	再起動、リセット、工場出荷状態
	自動回復	バックアップ/復元
	最大接続数	10 ユーザー
	SD カード	SDHC/SDXC
	アラームコントロール	-
SDK サポート	API, ONVIF Profile S Compliant	

## 工場出荷時設定

IP アドレス	初期設定 DHCP
ゲートウェイ	初期設定 DHCP
ID/パスワード	admin / admin
ウェブポート	80
RTSP ポート	554

## IP カメラ接続ガイド



### 1. IP カメラの接続

(1)カメラと PC を LAN ケーブルに繋いでください。

(2)カメラの電源を入れます。

※通常のカメラは 12V DC 500mA、赤外線カメラは 12V DC 1A で接続してください

※PoE(Power over Ethernet)を使用する場合は DC アダプターとカメラを接続しないでください。

PoE とは 1 本の LAN ケーブルで通信と電力を供給する通信規格です。

(3)カメラの電源を入れて 2 分ほど経過するとシステムが起動します。

(4)ウェブブラウザを立ち上げます。

(カメラが見つからない場合は IP Manager を立ち上げてカメラの IP アドレスを確認してください。)

(5)IP アドレスを打ち込みます。

### 初期値

IP アドレス	初期設定 DHCP
ゲートウェイ	初期設定 DHCP
ID とパスワード	admin / admin
ウェブポート	80
RTSP ポート	554

## 2. ネットワーク設定

カメラの IP アドレスは DHCP サーバーによって自動的に割り当てられる設定です。

PC の IP アドレスを手動入力する場合は

[コントロールパネル]>[ネットワークと共有センター]>[アダプターの設定の変更]から LAN アダプターを右クリックして[プロパティ]をクリック。

[インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)] を選択し、[プロパティ] をクリックします。

IP アドレスを入力後、[OK]をクリックします。

こちらの画像では 192.168.0.50 / 255.255.255.0 / 192.168.0.1 に変更してあります。

インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ

全般

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

IP アドレスを自動的に取得する(O)

次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(I):	192 . 168 . 0 . 50
サブネット マスク(U):	255 . 255 . 255 . 0
デフォルト ゲートウェイ(D):	192 . 168 . 0 . 1

DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

優先 DNS サーバー(P):	. . .
代替 DNS サーバー(A):	. . .

終了時に設定を検証する(L)

詳細設定(V)...

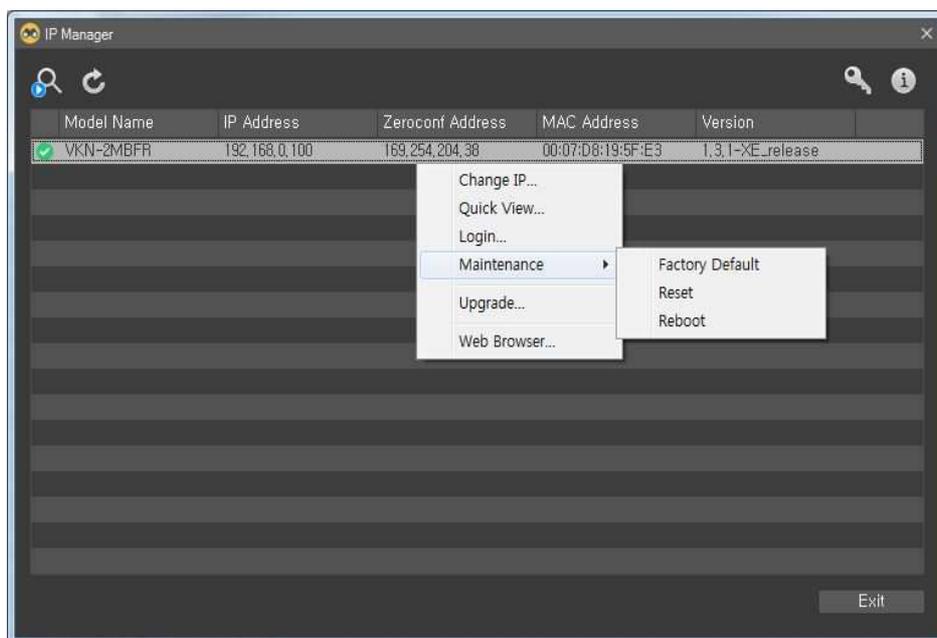
OK キャンセル

※値を変更する前に必ず前の設定値をメモに残してください。

### 3. IP アドレス設定

IP アドレスの設定には IP Manager を使用します。

1. カメラの電源を入れ、ネットワークに接続します。
2. IP Manager を立ち上げます。
3. カメラの起動が完了すると自動的に IP Manager の画面に表示されます。
4. カメラの起動は約 2 分かかります。もし画面に表示されない場合はリフレッシュアイコンをクリックしてください。



	Start Discovery	ネットワークに接続中のカメラを検索します。
	Stop Discovery	検索を中止します。
	Refresh	ネットワークに接続中のカメラを検索します。
	Model Name	カメラの型番を表示します。
	IP Address	IP アドレスを表示します。
	Zeroconf Address	Zeroconf アドレスを表示します。
	MAC Address	MAC アドレスを表示します。
	Version	ファームウェアのバージョンを表示します。

一覧に表示されたカメラを右クリックするとメニューウィンドウが表示されます。  
メニューの Web Browser を選択するとウェブブラウザが立ち上がります。

## メニュー内容

Change IP	カメラの IP アドレスを変更します。
Quick View	カメラのライブ映像を確認できます。
Maintenance	カメラの初期化と再起動ができます。
Upgrade	カメラのファームウェアをアップグレードします。
Web Browser	ウェブブラウザを立ち上げ、カメラの IP アドレスにアクセスします。

## IP アドレスの変更方法

IP アドレス変更を選択します。



1. Obtain IP address via DHCP server  
DHCP サーバーから IP アドレスを取得します。
2. Use the following IP address  
IP アドレスを入力して変更します。

IP アドレス変更後、OK ボタンをクリックするとカメラが再起動します。

## 4. Active-X インストール

カメラの映像は Internet Explorer から確認できます。

初めてアクセスする場合、Active-X のインストールダイアログが表示されます。

インストール(Install)をクリックします。



リトライ(Retry)をクリックします。



インストール(Install)をクリックすると Active-X のインストールが始まります。



インストールしない(Don't install)をクリックした場合、ウェブビューワーは正常に動作しません。

## 5. ウェブビューワー設定



ウェブビューワーから各種設定を変更できます。

セキュリティ対策のため、初期パスワードは必ず変更してください。

1. ID とパスワードを入力します。(ID: admin Password: admin )
2. ログインボタンをクリックします。



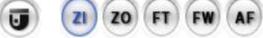
### ①メインメニュー

	ライブ映像を表示します。
	録画を表示します。
	設定画面に移ります。
	現在の設定を表示します。

### ②コントロールメニュー

	映像ソースを表示します。
	映像の解像度を表示します。
	映像のプロトコルを表示します。

### ③ビューメニュー

	映像を再生します。
	映像を止めます。
	スクリーンショットを撮影します。
	ズームします。
	フルスクリーン表示します。
	手動でイベントを発生させます。
	

### PTZ コントロール

Automatic mode	自動でフォーカスを調整します。
Manual mode	手動でフォーカスを調整します。
One Push mode	自動でフォーカスを調整後、Manual mode になります。
ズーム	手動でズームを調整します。
フォーカス	手動でフォーカスを調整します。

 マイク	マイクの ON OFF を設定します。
 スピーカー	スピーカーの ON OFF を設定します。
 リレー出力	Event out - Alarm out の項目を Enable alarm out にした時に表示されます。

## 6. トラブルシューティング

1. カメラに接続できないパソコンがある。

→ブラウザのプロキシサーバーをオンにしている場合、オフにしてください。LAN ケーブルと端子の状態を確認してください。

2. 会社内では映像が確認できるのに外からでは確認できない。

→ルーターの設定を確認し、ファイヤーウォールの設定を見直してください。

3. 通信速度が遅い

ネットワークスイッチを使用している場合は使用中のデバイスのポートの設定とネットワークスイッチの設定を同じにしてください。(スピード/デュプレックス)

4. ホスト名ではカメラに接続できない

DNS サーバーを確認し、ホスト名が正しく設定されているか確認してください。

5. ログインできない

→カメラを HTTPS で接続している場合は URL を https から始まるようにしてください。HTTP 接続の場合は URL を http から始まるようにしてください。

6. リフレッシュしても何も表示されない、映像がかくつく。

→カメラに接続しているクライアント数を減らしてください。

7. 映像が白黒

→映像設定を確認してください。

8. 映像がぼやけている。

→カメラのフォーカスを見直してください。

9. 画質が悪い。

→光量が増えると画質は改善されます。撮影場所の光量を見直してください。また設定のライティングを見直してください。

10. 画面がちらつく、黒い帯が見える

→AE(自動露出制御)、AWB(オートホワイトバランス)の下にある露出設定を見直してください。

11. H.264 では映像がクライアントに表示されない。

Video & Image 設定から正しい映像ストリームを選択してください。

12. マルチキャスト H.264 では映像がクライアントに表示されない。

ネットワーク管理者にマルチキャスト設定が有効か確認してください。System/Network/RTP タブからマルチキャスト有効にチェックを入れてください。ネットワーク管理者にファイヤーウォールによって映像送信が妨げられていないか確認してください。

13. マルチキャスト H.264 がローカル環境のみ確認できる。

ルーターがマルチキャスト対応か確認してください。サーバーとクライアント間のルーター設定が正しいか確認してください。TTL 値を上げる必要があるかもしれません。

14. H.264 と MJPEG で彩度が異なる

映像端子を確認してください。端子の仕様書を確認してください。

15. 音質が悪い

カメラにアクセス集中すると音質が悪化します。接続できるクライアント数を制限してください。

16. 音が歪んでいる。

オーディオ入力元が正しく設定されているか確認してください。

※トラブルが解決しない場合は取扱説明書またはネットワーク管理者に連絡してください。